

仕様書等の一部訂正について

令和7年9月5日付けで公告した「令和7年度胆振東部森林管理署収穫調査業務委託7号（地上型3Dレーザスキャナを使用した収穫調査）」の仕様書について、下記のとおり一部訂正いたします。

令和7年9月10日

分任支出負担行為担当官
胆振東部森林管理署長 玉館 力

記

別紙【誤】・【正】のとおり

以上

【誤】

別紙 4

特記仕様書（地上型 3D レーザスキャナ）

地上型 3D レーザスキャナを用いた標準地調査については、別紙 3 特記仕様書によるほか、次によることとする。

- 1 計測装置（レーザスキャナー）
 - （1）最大スキャン速度：43,200 点／秒以上
 - （2）検出精度：30m 以上
 - （3）レーザの種類：クラス 1
 - （4）スキャニング角度：垂直 270 度以上、水平 180 度以上
 - （5）その他：GPS 登載、バッテリー稼働、カラー画像化システム
- 2 計測データ解析ソフトウェア及び動作環境
計測システムにより次の計測集計解析が可能であること
①胸高直径 ②樹高 ③立木本数 ④材積 ⑤立木位置図データ
オペレーティングシステム：[Windows10](#)
NET Framework：4.7.2 以上
プロセッサ（CPU）：Intel Corei5（Intel Corei7 推奨）以上
メインメモリ：4GB 以上（8GB 以上推奨）
補助記憶装置：5GB 以上の空き容量がある HDD（SSD を推奨）
ディスプレイ：SXGA（1280×1024）以上推奨
USB ポート：空き USB ポート 1 ヶ以上
- 3 現地調査標示
 - （1）標準地の設定：四隅の立木にピンク白斜線テープ二重巻き標示すること。
 - （2）計測地点の設置：計測地点に仮杭（ピンクテープ）標示すること。
 - （3）反射テープ：反射テープは貸与とし、広葉樹に表示することを基本とするが、広葉樹割合が高い林分においては、針葉樹に表示することも可。
- 4 樹高補正
 - （1）樹高曲線データを使用する。
 - （2）地上型 3D レーザスキャナによる解析した樹高データに差異が無ければ監督職員等と協議の上、解析した樹高データを使用することも可。
- 5 収穫調査復命書の作成
計測データ解析ソフトウェアで作成した CSV ファイルを国有林野情報管理システム取込用ファイル「立木調査野帳入力」へ転記すること。
復命書備考欄へ「地上型 3D レーザスキャナによる調査」と記載すること。
- 6 計測データの提出
計測データについては、調査完了届（部分完了届）の 3 提出書類等に、（地上型 3D レーザスキャナ計測ファイル）を追記し、提出すること。
- 7 その他
この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じ監督職員等と協議すること。

【正】

別紙 4

特記仕様書（地上型 3D レーザスキャナ）

地上型 3D レーザスキャナを用いた標準地調査については、別紙 3 特記仕様書によるほか、次によることとする。

- 1 計測装置（レーザスキャナー）
 - （1）最大スキャン速度：43,200 点／秒以上
 - （2）検出精度：30m 以上
 - （3）レーザの種類：クラス 1
 - （4）スキャニング角度：垂直 270 度以上、水平 180 度以上
 - （5）その他：GPS 登載、バッテリー稼働、カラー画像化システム
- 2 計測データ解析ソフトウェア及び動作環境
計測システムにより次の計測集計解析が可能であること
① 胸高直径 ② 樹高 ③ 立木本数 ④ 材積 ⑤ 立木位置図データ
オペレーティングシステム：[Windows11](#)
NET Framework：4.7.2 以上
プロセッサ（CPU）：Intel Corei5（Intel Corei7 推奨）以上
メインメモリ：4GB 以上（8GB 以上推奨）
補助記憶装置：5GB 以上の空き容量がある HDD（SSD を推奨）
ディスプレイ：SXGA（1280×1024）以上推奨
USB ポート：空き USB ポート 1 ヶ以上
- 3 現地調査標示
 - （1）標準地の設定：四隅の立木にピンク白斜線テープ二重巻き標示すること。
 - （2）計測地点の設置：計測地点に仮杭（ピンクテープ）標示すること。
 - （3）反射テープ：反射テープは貸与とし、広葉樹に表示することを基本とするが、広葉樹割合が高い林分においては、針葉樹に表示することも可。
- 4 樹高補正
 - （1）樹高曲線データを使用する。
 - （2）地上型 3D レーザスキャナによる解析した樹高データに差異が無ければ監督職員等と協議の上、解析した樹高データを使用することも可。
- 5 収穫調査復命書の作成
計測データ解析ソフトウェアで作成した CSV ファイルを国有林野情報管理システム取込用ファイル「立木調査野帳入力」へ転記すること。
復命書備考欄へ「地上型 3D レーザスキャナによる調査」と記載すること。
- 6 計測データの提出
計測データについては、調査完了届（部分完了届）の 3 提出書類等に、（地上型 3D レーザスキャナ計測ファイル）を追記し、提出すること。
- 7 その他
この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じ監督職員等と協議すること。